

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	進行再発大腸癌に対する兵庫医科大学病院での包括的がんゲノムプロファイリング検査の現状 [倫理審査受付番号：第 4976 号]
研究責任者氏名	片岡 幸三
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2025 年 4 月 21 日 ～ 2026 年 12 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：大腸癌 / 診療科名等：下部消化管外科
	受診日：西暦 2019 年 11 月 1 日～2024 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☒ カルテ情報 ☐ アンケート ☐ その他（ ）
	取得の方法： ☒ 診療の過程で取得 ☐ その他（ ）
研究目的・意義	進行再発大腸癌を対象として 2019 年より包括的がんゲノムプロファイリング検査（CGP 検査）が保険診療で使用可能となりました。腫瘍検体や血液検体から既知の腫瘍遺伝子を網羅的に検索できる検査であり、患者さん個人に合わせた遺伝子異常を特定し、治療につなげることができるものです。しかし、治療につながる遺伝子異常は少数であり、どのように使用していくかは現在議論されているところです。今回兵庫医科大学病院における使用例を検討することにより、どのような遺伝子異常が検出され、どのような治療に結びつき治療に貢献するかを検討します。今回の検討により CGP 検査の有用性が評価できる可能性があります。
研究の方法	進行再発大腸癌を対象として兵庫医科大学病院にて 2019 年 11 月 1 日より 2024 年 12 月 31 日までに包括的がんゲノムプロファイリング検査（CGP 検査）を行った方の情報（性別、年齢、原疾患、腫瘍占拠部位、切除標本の遺伝子ステータス、化学療法名、施行コース数、使用した CGP 検査機器、CGP 検査により同定された遺伝子異常に関するすべてのデータ）を収集し、どのくらいの割合で実際の治療に結びつく結果がでるかを検討します。

個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、検討を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：下部消化管外科 担当者氏名：片岡幸三、伊藤一真 [電話] （平日 9～17 時）0798－45－6372 （上記時間以外）0798－45－6111